

Challenge The Volunteer 2024

大野北地区

中学生ボランティアスクール

令和6年8月6日(火) 開催

開校式



今年も中学生ボランティアスクールを開催しました。大野北中学校の4名(1年生2名、3年生2名)と共和中学校の6名(2年生2名、3年生4名)、桜美林中学校3年生2名の合計12名が参加しました。アンケートの回答(裏面)から、皆さんが子どもや障がいを持つ方との交流を通し共生の大切さを学び、多くの気づきを得たことが伺えます。楽しみながら、最後まで真剣に取り組む姿が印象的でした。

保育園ボランティア体験

協力:認定こども園ひかりキッズ、YMCA オバリン保育園、ふちのべ美邦こども園



~プログラム~

9:00 開校式

9:30 保育園ボランティア体験

11:00 車いす体験

13:00 けん玉で遊ぼう

~駄菓子争奪5連けん玉チャレンジ~
& 福祉講演

14:30 ボランティアについてのお話

14:45 閉校式

車いす体験

協力:ボランティアおおのきた



けん玉で遊ぼう & 福祉講演「共にここから～共生社会の実現に向けて～」

協力: 就労継続支援B型事業所 もしかめや



修了証授与・閉会式



【体験後のアンケートより】

- ・障がいのある方との関わり方が分かり楽しく学べたのでよかった。
- ・保育園の方が子どもたちを大切に預かっていることが分かった。
- ・車いすを使っている人や押している人の苦勞が分かったので、今度困っている人がいたら助けてあげたい。
- ・「理解」しなくてもよい、協力して欲しいという言葉に、無理に理解しようとしなくていいんだというように固定観念が壊された。
- ・障がいは見た目では分からないことが沢山あることを知った。
- ・お互いを尊重し合うことが大切だと知った。また、大野北地区ではさまざまな取り組みをしていることを知った。今日学んだことを今後大人になっても活かしていけるようにしたいと思った。
- ・とても良い経験になった。自分一人ではなかなか関わることのできない方々の話を聞いて知見が深まった。

時間をかけてアンケートを書いてくれました。たくさんの気づきがあったね！



【主催】 大野北地区社会福祉協議会

【企画】 ボランティア部会(大野北地区民生委員児童委員協議会・福祉グループ「輪」・ボランティアおおのきた)